

新刊

『もやもや、ごちゃごちゃがスッキリする
手書きノート&メモ術』

奥野宜之/著 河出書房新社



Y 002/オ

#自己肯定

#タスク管理

やる事が多過ぎてどうしたらいいのかわからない…。不安な事があっても気持ちが落ち着かない…。そんな時はとりあえず紙に書き出してみましょう！書くことで考え、考えることで前に進む。

自分の心を整える手書きのススメ。

品川区立二葉図書館

〒142-0043 品川区二葉1-4-25 TEL:3782-2036 FAX:3782-9430

●開館時間●

月曜～土曜日 9:00～20:00

日曜日・祝日 9:00～19:00

●休館日●

第2木曜日 年末年始

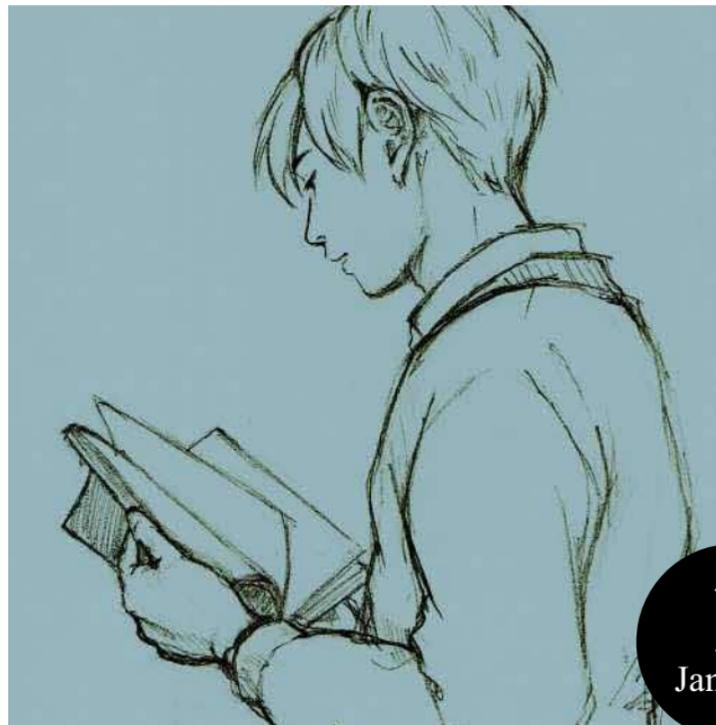
特別整理休館日

発行:2025年1月

ティーンズブックリスト

Green

今月のテーマ: Japanese culture



1

January

新しい年を迎えました。新年最初の「Green」はJapanese cultureがテーマです。お正月には着物を着たという方もいたかもしれませんね。初詣や書初め、新年は日本らしさを感じるイベントがたくさんあります。日本ならではの文化を味わってみてください。今年もティーンズコーナーでは中高生のみなさん向けの本を中心に色々な本を所蔵していく予定です。ぜひのぞきにきてくださいね!



『出てこい、写楽!』

～ 篤重編集日記～

くすのきせいいちろう
楠木誠一郎/作
げこ
平沢下戸/絵
静山社



¥913/ク

#浮世絵

#こもりびと

こうしょどう どうしゅうさいしゃらく
日本橋にある版元『耕書堂』は、東洲斎写楽の絵を売り出して大繁盛。

しかしその人気絵師写楽が、ある日部屋にひきこもって絵を描かなくなってしまったからさあ大変。今日もお客は写楽の新作を求めてやって来る…。

『耕書堂』の主であり、写楽の父親でもある篤屋重三郎は喜多川歌麿、葛飾北斎、さんとうきょうでん じっぺんしゃいっく きょくていばきん チームしゃらく
山東京伝、十返舎一九、曲亭馬琴らを集め、写楽工房を結成。写楽が出てくるまで、協力して写楽の新作を作り出すことになるが…。果たして写楽は部屋から出て来るのか!?もし写楽が篤屋重三郎の隠し子だったら…という作者の想像から生まれたお話。

『決定版 日本という国』

おくま
小熊英二/著
新曜社



¥210/オ

#日本の近代史

『マンガで味わう 源氏物語』

物語の舞台をもっと知るためのフルカラー平安ガイドつき』

富井健二/監修
かなゆきこ/漫画
吉田順/シナリオ
Gakken



¥910/マ

#平安時代

『へんな浮世絵』

うたがわひろかげ
歌川広景のお笑い江戸名所』

太田記念美術館/監修
日野原健司/著
平凡社



¥721/ウ

#謎の浮世絵師

『いけよし! 花咲中学華道部』

ゆくづき
結来月ひろは/著
PHP研究所



¥913/ユ

#華道